

アベママガ

いつも全力！大切な宗像のために。議員活動報告書



ふるさと寄附金累計額100億円突破！

先ず政策を打つためには財源が必要です。

私は平成25年の議会において、それまで本市のふるさと寄附制度に導入されていなかった、

①インターネットによる電子決済
②特産品による返礼品の導入

これら2つを提案しました。提案した理由は、
①特産品の開発を促進できること
②寄附金の増加による税外収入の確保と経済効果

③インターネットによる通信販売の基盤づくり
④宗像市のファンづくり

提案当初は、「行政が収入を増やす必要があるのか？」「小銭を稼いで何になるのか？」といった厳しい批判

を受けましたが、※表1のよう結果となり、特に水産加工品や農産品等の6次化が進み、各事業所の売り上げも増加し雇用の創出にもつながりました。

また、宗像市のふるさと寄附に出品したいので宗像市に事務所を持ち、宗像産の材料を仕入れた加工品を作りたいという経営者の声もあります。

そして、このふるさと寄附で蓄えた財源によって、
①市内小中学校のエアコンとタブレットに！
②コロナ関連緊急支援策に！
③防災対策、地再生、コミュニティ、子育て対策

④まちづくり交付金、市民スポーツ活動、小中一貫コミュニティスクール、地域子ども・子育て支援、

観光振興、中小企業者等支援、農林水産支援、文化芸術、文化財調査、大学連携まちづくり、スポーツ振興、定住化推進、スポーツ観光、オンデマンドバス、宗像エリックス管理運営、畜犬事務、環境美化、国際交流など

様々な分野、様々な施策に活用されています。その他にも、石川県輪島市のふるさと納税代理寄附など被災地支援にも貢献しています。

私提案後、ふるさと寄附額は飛躍的に伸び、その累計額は令和6年度までに100億円を突破しています！

| | 平成26年 | 令和4年 |
|------|---------|------------|
| 寄附件数 | 254件 | 63,951件 |
| 寄附額 | 3,325万円 | 15億6,931万円 |
| 返礼品数 | 1 | 811 |
| 事業所数 | 0 | 86 |
| 経済効果 | 0 | 4億4,137円 |

※表1 提案前後のふるさと寄附に関する比較

Website

Facebook

YouTube

Instagram

X

LINE

あべ よしひで 安部 芳英



1970年宗像に生まれ、宗像で育つ。
学歴：赤間小学校 → 城山中学校 → 香椎工業高(情報科) → 福岡建設専門学校

- 宗像大社氏子青年会 監事
- 遠賀・宗像食品衛生協会 相談役
- 東海大福岡高校吹奏楽部後援会 相談役

これまでの主な肩書き(元職)

- (公社)福岡県建築士会防災部会 副部長
- 宗像地域会 副代表
- 婚活まちづくり団体ゆめみらいNIPPON 代表
- 青少年育成活動 宗像少年の翼 会長
- 田久公民館 館長
- 田久わんぱくアンビシャス広場 代表
- 宗像市立城山中学校 PTA会長
- アドベンチャーMUNAKATA 顧問
- 城中応援団(PTA支援) 顧問

令和5年度最後は地元田久区総会で議長の一歩前進！

3月31日

生まれて初めての大会に挑みました。5年ぶりの対面総会となったので、役員方は準備など色々「苦労されたか」と思います。

総会が終わると沢山の山の方からあの言葉が掛けていただきました。終始盛り上がり温かく見守ってくださいました。ありがとうございました。

自治会員の減少、公民館の建て替えの有無、役員輪番制等の諸課題があることを出席者全員で共有することができたので、とても有意義な総会になったと思います。



赤間西地区コミュニティ運営協議会の定期総会に出席

5月13日

赤間西地区においては、市議になってこれまで城山中学校のPTA会長、赤間駅前カムカム祭り実行委員会(ステージ舞台部会長)、赤間駅周辺活性化協議会、子どもの居場所づくり協議会、コミセン祭りボランティア等の活動を通じて赤間西地区の皆様と一緒に過ごさせていただいております。

また、私が住んでいる田久地区が消防団等の地域活動において、赤間地区と赤間西地区(特に赤間駅周辺の地区)との2つの区域にまたがっているといった地域の歴史もあるため、関係者の皆さまとは連携を深めさせていただいております。

総会では、地域の皆さまのご尽力によって令和5年度の事業が開催され地域交流が深まったことが報告されました。



宗像市の活性化策一歩前進！

令和4年6月議会で「J

R赤間駅周辺の活性化策」をテーマとして、市内11店舗がカナダ政府やケベック州と連携し、「オマールフェスタ」を開催し、赤間駅周辺の魅力向上と活性化に貢献されておられることを紹介し、本市の農産品と相性よく、またワインや日本酒、ビールとも合うので消費拡大と経済循環に貢献できることから、これらの取り組みに行政も関わり後押しすることができないか質問をしました。

宗像市からは、市が積極的にイベントに関わることや後押しすることは難しいが、市内の事業者がまとまって宗像の食材などでイベントを行う場合などは、後押しができる考えであると答弁がありましたので、宗像の食材のPR、消費にもつながる企画の支援を検討していただけるように要望をしていました。

令和6年6月から、「食のまち宗像推進補助金」が公募開始となり、「地域特産品開発支援事業」と共に、「食を生かした賑わいづくり事業」(3者以上の事業者が連携して行う、地域の食材を



活用した事業者主体の食関連イベント等の開催に係る事業」の支援策を実現していただきました！
J R赤間駅周辺のみならず市内全域で宗像食材を活用した飲食店等の取り組みを後押しすることができ、多くの事業者さんのアイデアと行動力で宗像市の活性化がさらに進むことが期待されます。
質問作成にあたってご協力いただいたヒストロ・インズの石津シェフを始め関係者の皆様に感謝いたします。
宗像・遠賀食品衛生協会の総会に相談役として出席した後に、来賓の井上正文県議とインズさんをご挨拶に伺いましたところ、なんと長年の活動に対してカナダ政府から感謝状をいただいたそう、嬉しいご報告をいただきました！おめでとございます！

卒団しました！



母校である城山中学校のPTA支援組織「城中応援団」を卒団いたしました！お陰様で良い思い出ばかり。巡り合わせ、ご縁に感謝しつつ今後も後輩たちの活躍を見守って行きたいと思っております。

議会報告会の案内

安部よしひで議会報告会を開催します！

- ①7月27日(土) 18:30~19:30 赤間コミセン
- ②8月31日(土) 13:30~14:30 赤間西コミセン
- ③9月29日(日) 9:30~10:30 赤間コミセン

お気軽にご参加ください♪